

特別展示

あなたを彩る「はな言葉」 ―春呼ぶ花のドレスたち―

開催のお知らせ

2024年3月16日（土）～24日（日）／宝塚市立文化芸術センター（兵庫県宝塚市武庫川町7-64）

宝塚市立文化芸術センター（所在地：兵庫県宝塚市／館長：加藤義夫）は、花から着想を得てデザインされた「花言葉ドレス」やそのデザインをお楽しみいただく展覧会、特別展示「あなたを彩る「はな言葉」―春呼ぶ花のドレスたち―」を、**2024年3月16日（土）から24日（日）**の会期で開催いたします。

葉菜桜花子（ハナサクラ ハナコ）氏はSNSを中心に活動する“フラワードレスデザイナー”で、花を使ってデザインした「花言葉ドレス」を中心に活躍の場を広げる作家です。

本展示では、これまでSNSで発表されてきた「花言葉ドレス」のデザインを中心に、**葉菜桜花子氏の幸せあふれるドレスと花言葉の世界**をご紹介します。



アジサイ／知的・神秘的



バラ（赤）／愛・あなたを愛します



ヒマワリ／あなたは素晴らしい

開催概要

【展覧会名】特別展示「あなたを彩る「はな言葉」―春呼ぶ花のドレスたち―」

【会期】2024年3月16日（土）～24日（日）

【休館日】毎週水曜日（ただし3月20日は開館）

【開館時間】10：00～18：00

【観覧料】無料

【会場】宝塚市立文化芸術センター 1階キューブホール（〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7-64）

※公式WEBサイト <https://takarazuka-arts-center.jp/>

【主催】宝塚市立文化芸術センター（指定管理者：宝塚みらい創造ファクトリー）

【協賛】株式会社クラウディア

【協力】阪急阪神ビルマネジメント株式会社、株式会社FunnyStyle、株式会社扶桑社

【後援】神戸新聞社

【作品画像】『はな言葉』シリーズ（扶桑社刊）より

アーティスト紹介

葉菜桜 花子（ハナサクラ ハナコ）

2017年4月より「萎れたり枯れたり散った花を使って描いた絵」と「花言葉」をSNS上で発表し、たちまちフォロワー合計20万人超に。花の絵、花の写真など季節感を感じられる投稿を日々更新している。

○SNS

- ・Instagram 葉菜桜花子 【@hanacotoba_jp】
- ・X 葉菜桜花子 【@hanacohanasaku】、はな言葉 【@hanacotoba_jp】

○著書

- ・葉菜桜花子 『季節を彩る「はな言葉」花のドレスと花言葉109』、2018年、扶桑社
- ・葉菜桜花子 『心で感じる「はな言葉」大切な人に贈る言葉の花束』、2019年、扶桑社
- ・葉菜桜花子 『お花のドレス 花びらで仕立てる私だけのアート』、2021年、G.B.
- ・葉菜桜花子 『色とりどりの「はな言葉」フラワードレスと花言葉』、2022年、扶桑社

花言葉ドレス



バラ（ピンク）／感謝・しとやか・幸福

葉菜桜花子の代表作「花言葉ドレス」は、萎れたり散ってしまったりした花をコラージュし、そこに線画を加えてデザインしたものです。

たとえ贈り物や鑑賞用の花としての命は短くとも、線画と組み合わせて作品化することで、花に新たな命が吹き込まれる。こうして、四季折々の情趣をまといながら生まれ変わった花の姿は、花言葉とともにSNSに投稿され、多くの人を魅了し続けています。

また2019年には、「花言葉ドレス」を立体化したウェディングドレスブランド「FLOWERY FIELDS 葉菜桜 花子」を株式会社クラウディアより発表。可憐なデザインと花に込められた思いの両面から“幸せを寿ぐドレス”として人気を博し、宝塚歌劇のイヤーズブック『TAKARAZUKA REVUE 2020』（2020年8月・宝塚クリエイティブアーツ発行）で当時のトップ娘役が着用したことで話題になりました。

さらに落花落葉ならではの色や季節感を活かしたデザインは、ドレスのみならず、2022年のG・コレクション宝塚阪急のシーズン広告にも起用され、活躍の場を広げています。

展覧会について

「花言葉ドレス」の花々にもある「花言葉」。自分の心の支えになったり、誰かの幸せを願ったり、時には勇気ももらったり……花言葉は私たちの毎日に彩りを与えてくれます。本展示では「花言葉ドレス」の可憐なデザインとともに、その花言葉にも注目。これまで発表された作品のなかから、花に託す「恋と愛」そして「夢の実現」というテーマで選ばれた、愛らしく心ときめくドレスのデザイン約50点が揃います。

また会場では、ドレスに使われた花々の立体感を表現した高さ約1.5メートルのタペストリーが皆様をお出迎えます。デザイン画では平面だった花々の姿がまるで浮き上がるかのように現れる姿は圧巻です。花々の質感とあわせてご堪能ください。

さらに今回、株式会社クラウディア様のご協力のもと、「花言葉ドレス」のデザインを立体化したウェディングドレスブランド「FLOWERY FIELDS 葉菜桜 花子」からカラードレス5着を展示します。慶びの日にはふさわしい華やかさ、花を再現するための生地の風合い、花をデザインとして立体化した際の工夫、デザイン画との比較など、今回必見の作品となっています。

花の命を生かし、造形を活かした華麗なドレスのデザインと、心に寄り添うあたたかな花言葉で織りなされる、幸せに満ちた空間をお楽しみいただければ幸いです。

(1) デザイン画展示「はな言葉—恋の物語」

- ・「恋と愛」を象徴する花言葉をテーマに選んだデザイン画10点を展示します。
- ・花の質感を再現した高さ約1.5メートルのタペストリーを3点制作し、展示します。



ランキュラス（紫）
／幸福・晴れやかな魅力

アサガオ
／愛情の絆・約束・はかない恋

ヒルサツキミソウ
／固く結ばれた愛

チューリップ（赤）
／愛の告白

ユリオブスデージー
／明るい愛

(2) 「FLOWERY FIELDS 葉桜花子」カラードレス展示

- ・(株)クラウディアが展開するオリジナルブランド「FLOWERY FIELDS 葉桜花子」より「花言葉ドレス」の実物5着を、それぞれのデザイン画と併せて展示します。



バンジー
／思慮深い

カスミソウ
／清らかな心・夢見心地

ヤエザクラ
／真実の心を捧げる
・私を忘れないで

スズラン
／あふれ出る美しさ

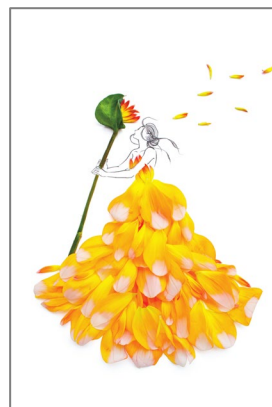
ナadeshiko
／純粋な愛

(3) デザイン画展示「市花のドレス」

- ・宝塚市の市花であるスマレとダリアに着目し、それぞれの花が使用されているデザイン画6点を展示します。



スマレ／小さな幸せ



ダリア／気品・優雅



出品作品介绍

(4) デザイン画展示「はな言葉ー夢に向かって」

- ・「夢の実現」を象徴する花言葉をテーマに選んだデザイン画20点を展示します。



モルセラ／感謝



ガーベラ
／光あふれる・希望・常に前進



トルコキョウ（紫）
／希望



バラ（ピンク）
／感謝・しとやか・幸福



ガーベラ
／光あふれる・希望・常に前進

(5) 「花言葉ドレス」の展開

- ・2022年以降のG・コレクション宝塚阪急のシーズン広告など、宝塚にゆかりのあるコラボレーションをパネルでご紹介します。
- ・宝塚歌劇のイヤーブック『TAKARAZUKA REVUE 2020』（2020年8月・宝塚クリエイティブアーツ発行）にて、当時のトップ娘役が「花言葉ドレス」を着用した紙面をご紹介します。

施設（会場）情報

宝塚市立文化芸術センター

【所在地】 〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7-64

【電話】 0797-62-6800（開館日の10：00～18：00）

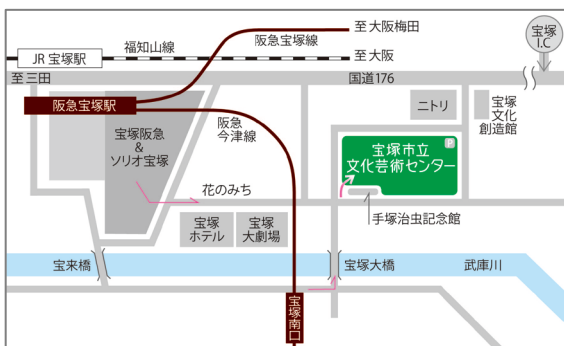
【休館日】 毎週水曜日（祝日は開館）

※年末年始（12月29日～1月3日）は休館いたします。

※その他設備点検などにより、臨時休館する場合があります。

【開館時間】 センター・屋上庭園／10：00～18：00 メインガーデン／10：00～17：00

【入館料】 ・宝塚市立文化芸術センターへの入館は基本無料です。
・展覧会や催しによっては、一部会場が有料となります。



報道関係者お問い合わせ先

宝塚市立文化芸術センター 担当（山口・大野）

【電話】 0797-62-6800（開館日の10：00～18：00）

【メール】 event@takarazuka-arts-center.jp